

AKITA JC NEWS

http://www.akitajc.jp

<2007年度スローガン>

らしく
Let's55「青年RA SI KU」
～あきらかな風 あきたから～

発行人/道藤 文仁 発行所/(社)秋田青年会議所 総務広報委員会
事務局/秋田市山王2-1-54三交ビル3F TEL.018-824-7070

No.11-2007

平成19年11月30日発行

11月例会を開催しました

去る11月14日(水) 秋田ビューホテルにおきまして11月例会が開催されました。

「手を取り合おう、活力と魅力あるまち あきたの創造へ向けて」と題しまして、榺一市村酒造場取締役セーラ・マリ・カミングス氏と秋田市都市整備部の中澤部長を講師としてお招きし、ご講演いただきました。

当日は第一部と第二部に分かれ、第一部ではセーラ氏の地域と共に歩む活動を中心に、小布施の町やコミュニティがどう活性化していったかをお話しいただき、第二部では中澤氏にもご参加いただき、「あきたらしいまちづくり」についてお二人から「歴史を学び、そこから秋田の



良さを再確認する」などといったご意見をいただきました。

最後になりますが、お忙しい中ご参加いただいた皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、至らない点がありました事をお

詫び申し上げます。本当にありがとうございました。

地域連携推進委員会 運営幹事 北嶋大輔

12月例会・総会・卒業式のお知らせ

いよいよ2007年も終わりが近づいて参りました。秋田JCにとっては年度締めのも時期でもあります。そんな中、臨時総会・12月例会・卒業式が開催されます。

師走のお忙しい中恐縮ですが、最高決定機関である「総会」・褒賞がある「例会」私を含め来年

を送る「卒業式」にぜひ参加願います。

日 時：2007年12月13日(木) 17:00～

場 所：秋田ビューホテル

詳しくは
WEBで!

総務広報委員会 委員長 国安 忍

11/27 仮会員懇談会を開催しました

詳しくは
WEBで!

オープン委員会を終えて



去る11月10日（土）秋田キャッスルホテルにて「経営力向上委員会オープン委員会」を開催致しました。オープン委員会では「強い組織の基礎作り」をテーマに、企業経営を進める上で一番根本になるのは経営理念であると考え、（株）日本創造教育研究所 杵淵隆先生を講師に招き、「経営理念」を基礎から学び、戦略、マーケティング（戦術）、人材育成に至るまで企業経営のあらゆる場面での経営理念の活用法を学びました。

3部構成で行われたセミナーは、最初に現在の問題点～なぜ経営理念が必要なのか？を学び、人材育成の大切さについて事例を交えながらお話いただきました。

次に顧客満足をつくる経営の2つの側面・機能についてお話いただきました。当社が存在している理由とは何か？すぐ答えられる方いますか？・・・自分は、未だにはっきりとした答えが出ていません。が、理念を実現するための方法が戦略となるというのはなんとなく頷けます。この一説で印象に残ったのが、クレームは企業にとってプラスかマイナスか？という質問に対

し、迷わず「プラス」と思ったのですが、それは勘違い（エゴ）でした。自分も含め、経営人はいろんな講義・セミナーを受ける機会があるのでプラスと捕らえることが出来るだけで、社員にとって、クレームはマイナス以外の何ものでもなく、自分の査定が下がるだけの事と捕らえてしまう可能性がある、とのことでした。最後に、「理念と経営」（日本創造教育研究所で出版を基に）社内勉強会（活用セミナー）をしていただきました。個人的に「社長力・管理力・現場力」の各階層に応じた責任や役割を社員に伝え、社員全員が経営的視点を持ってもらう事が当社にとって必至（急務）であると痛感しました。13：00～17：30と大変長い時間のセミナーとなりましたが、参加したメンバーが真剣に受講され、メモを取っているのが印象的でした。最後に、お忙しい中ご参加いただきましたメンバーの皆様ありがとうございました。

経営力向上委員会 運営幹事 佐々木 創一



緑化運動・環境保護運動を終えて



去る10月21日（日）大森山動物園において秋田青年会議所創立55周年記念事業「あきたふれ愛フェスタ」～ミルヴェさ行くべ～のブースの1つとして、「緑化運動と環境保護運動」を開催いたしました。

当日は朝から雨と風が強く天候が心配されましたが、開催時間帯には雨もやみ、太陽も見られる程、天気も回復し、無事終了することができました。

「緑化運動」では、4月7日の「サケの稚魚放流事業」時に、多くの子供たちが植え、その後山王幼稚園

において育てた「チューリップの球根」と「クロッカス」を、秋田県花いっぱい運動の会のご協力をいただきながら、来場者と一緒に園内の花壇に植えました。家族が触れ合いながら楽しそうに球根を植えている姿が印象的で、植物を育てることの楽しさや大切さを体感してもらえたと思っています。

「環境保護運動」では、園内にある塩曳淵（しおひきがた）に生息している希少淡水魚「ゼニタナゴ」を守るため、本来は生息していないはずの外来種である「アメリカザリガニ」を捕獲、駆除する運動を行いました。

滅多に出来ない体験ということで、当初予想していたより多くの方々が参加しました。ゼニタナゴを保護しなければいけない理由等を説明している時は真剣に耳を傾け、ザリガニ釣りが始まると親子で協力しながら楽しく竿をふっていました。

今回の運動を通し、親子のコミュニケーション、命の大切さ、命のつながり、思いやりの心を考えるきっかけになったのではないかと思います。当日は、大森山動物園園長、秋田県花いっぱい運動の会の皆様他多くのご協力をいただきまして大変意義のある運動ができました。誠にありがとうございました。

地域環境委員会 中村 淳

特集：マスコミに伺いました

第11回

秋田コミュニティ放送FM765
シッタゲGoo パーソナリティ

加賀屋 政人 様

(かがや まさと)

- 国安：どうぞ宜しくお願いいたします。随分とお世話になっている番組ですが、JCという組織はいつ頃からご存知でしたか？
- 加賀屋：普段私は会社員なのですが、職場の現社長がJCOBということもあって、20年くらい前から知っています。まだ社長になる前でしたが、不在の理由を聞いたときに「JC」という言葉を伺いました。
- 国安：なるほど。そういった活動のために会社を不在にする上司をどう思いましたか？
- 加賀屋：そうですね。ボランティアとか市政応援とかのイメージがあって、すごい団体だなあと思いました。
- 国安：ありがとうございます。20年前なら加賀屋さんも40歳前だったと思いますが、JCに入ってみよう、とかは思わなかったのですか？
- 加賀屋：ええ、まったく（笑）。社長が活動している同志っていうんですか？ 皆さんすごい方々ばかりで、私には入れない団体だと思っていました。
- 国安：平日の作業もありますからね。今は普通の会社員メンバーもおりますので、どなたか良い方がいたら紹介して下さい。ところで、JC活動の昔と今で違いは感じますか？
- 加賀屋：う～ん、じっくり観察しているわけではないのですが、クリーンアップはJCという組織を知らないときから知っていました。他にも人間力大賞とか、ラジオで宣伝した事業も素晴らしいと思いますよ。JCの事業は私の中では目立ったものが多いですね。
- 国安：ありがとうございます。ラジオと言えば、加賀屋さんはいつから「シッタゲGoo」を始めたんですか？ また、図々しくラジオに出演させていただいている私たちを見てどう思いましたか？
- 加賀屋：7年前に知人からの誘いで始めたんですが、最初は音楽番組だったんです。途中からこのコミュニティ放送FM765の中でちょっと有名な番組になろうと方向転換しまして。秋田でがんばっている人を応援しようとゲストを招く番組を企画しました。ですからJCの方々を図々しいなんて思いませんよ（笑）。人数の多さやきっちりした組織、事業内容に驚きました。そして皆さん熱心に活動するじゃないですか。



- 感動しましたね。
- 国安：恐縮です。若い加賀屋さんがいたらもっとアクティブになったかもしれませんね。
- 加賀屋：得意分野に限ってならいくらでも協力しますよ。全部っていうのはやっぱり負担が大きいかもしれませんね。
- 国安：ああ、そうかもしれませんね。では、まだJCを知らない皆さんにPRするために何が重要だと思いますか？
- 加賀屋：ううん、難しいですね。マスコミを使うのはいい手だと思いますが・・・例えば地元の劇団を使ってJC活動をアピールする演劇やミュージカルなんてやったらおもしろいんじゃないでしょうか。
- 国安：マスコミはいいですね～。先月は「良い活動を継続していれば絶対伝わる」と言われてまして、地道な活動を継続することが重要だという話になったんですが・・・。
- 加賀屋：その通りです。私は通勤で広小路を毎朝通るんですが、犬の散歩ついででなんでしょうか、道路のゴミ拾いをしている方がいらっしゃるんですよ。きっと他の方も見えていますよね。そんな活動が重要だと思います。JCはいろんなすばらしい企画を実施しているけれど、それを伝えよう、継続しよう、という作戦が少し弱いかもしれませんね。
- 国安：ピントがずれているのでしょうか。知ってもらおうというのは本当に難しいですね。
- 加賀屋：私たちがシッタゲGooにゲストを呼んだのには理由がありまして・・・ががんばっている人がやりたいことをPRする際にラジオに来てくれるじゃないですか。そうすると出演する人は周りに「出るんだよ」とって宣伝してくれますよね。当然オンエアも知人を含め聞いてくれる。そうやってゲストが次々と同じことをしてくれれば口コミでどんどん有名になるんじゃないか、とね。おかげさまで効果はありました。
- 国安：それはいい作戦ですね。共通する部分がたくさんあると思うので来年参考にしてもらいましょう。各事業が目立ったところで、肝心の繋がりや目的がばやけていては伝わらない、ということですね。効果も出てこれから、という番組だったのに終わってしまっただけ残念でしたね。
- 加賀屋：ええ、やはりスポンサーがいないと継続できなくて。新しい企画を構想中なので、来年期待して下さい。今若い人がどんどん秋田から離れて行ってるじゃないですか。これからのJCは、そういう人たちをつなぎ止める役割も担っていかなくてはいけないんじゃないから、そういった事業を考えてほしいですね。あ、シッタゲGooはなくなってしまいましたが、JCの事業PRなら土曜日にやっている生番組があるので、気軽に連絡ください。
- 国安：最後までJCの心配をしてくださって感謝します。本日はありがとうございました。
- 聞き手：総務広報委員会 国安 忍

続きは WEBで!

人間力開発プログラムを終えて

旭北小学校



去る11月16日（金）秋田市立旭北小学校4年2組において、人間力開発プログラムを実施させていただきました。進藤理事長他13名のメンバー（滝田PTA副会長もきてくれました！）が参加し、同校OBでもある青井副理事長の進行でDVD「学の夏休み」を使用して「物を大切に作る心」と「他人を思いやる気持ち」を意識し、膨らませていくことを目的に授業を行いました。

中央高校



去る11月8日（木）秋田県立中央高校吹奏楽部1年生を対象に、人間力開発プログラムを実施させていただきました。我々（社）秋田青年会議所からは、進藤理事長を始め、8名のメンバーが参加致しました。「ソーシャルスタイル理論」、「ジョハリの窓」、「夢」や「目標」についてのディスカッションなどのプログラムでしたが、生徒たちは、見て感じたことや自分の考えを積極的に発言するなど、大変有意義な時間となりました。

中村純也HUNAUTA倶楽部会長の司会によりプログラムが始まり、最初のアイスブレイクでは、生徒の背中に楽器の絵をつけて楽器当てクイズをしました。吹奏楽部の生徒だけあって「高音域の楽器ですか？」とか「金管楽器ですか？」など耳慣れない言葉が飛び交い和気あいあいとクイズをしました。

（30年前の）「4年2組出席番号1番青井智君」の校歌斉唱で、スタートから児童の心を鷲掴みにするスムーズな進行で、「他人を思いやる気持ち」や「お金では手に入れられない物」を、本人のエピソードや宝物を紹介しながら、4年生にも理解しやすく説明していました。また、金子委員長の仕事を活かし、新旧の住宅地図で地域の今と昔を比べるなど、DVDだけでなく様々な資料を用いての授業に、児童も目を輝かせて積極的に参加してくれました。アイスブレイクで行った背中合わせのゲームでは、「進級するまでにクラス31名全員で出来るようになる」という新たな目標も出来たようです。

学級崩壊等が問題となっている中、4年2組児童全員の真剣かつ積極的な授業に対する姿勢にとても感心いたしました。

最後になりますが、本プログラムの趣旨をご理解いただき、快く実施させていただきました秋田市立旭北小学校の田口隆校長先生、またプログラム実施におきまして多大なるご協力・ご助言をいただきました三浦律子先生、伊藤弘幸先生に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

人間力推進委員会 安田 和博

「ソーシャルスタイル理論」では、4パターンのどれに当てはまるか、生徒たちは興味津々でしたが、支配型の人と分析型の人が多いような気がしました。「ジョハリの窓」では「他人に見える自分」「自分の知らない自分」「自分にしか知らない自分」などまだまだ成長できる自己というものがあること、成長する為にどうしたらよいかなどを生徒たちに伝えました。

「夢」や「目標」についてのディスカッションでは、3班にわかれテーブルコーチが進行役となり、どうしたら自分の夢をかなえることができるか、どうしたら目標に到達できるかなど、生徒たちと共に盛り上げました。そして最後に、吹奏楽部出身の中村会長が自身の体験談を交えて、コンクールの上位入賞を目指して欲しいとエールを送っていました。ちなみにこの日一番の盛り上がりは、まとめの中での中村会長の恋愛話でした。

私自身、仮会員の時に人間力開発プログラムを受講させていただきましたが、高校生の頃から受けていればもっと私も変わったのに！と残念に思うくらい充実した時間でした。

最後になりますが、本プログラムの趣旨をご理解いただき、快く実施させていただきました秋田県立中央高校吹奏楽部の佐々木先生に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

人間力推進委員会 委員 田崎 宏一

将軍野中学校(11/27開催)

詳しくは
WEBで!

同好会便り

11月4日（日）野球同好会2007年度『玉納め&紅白戦&卒業生を送る会』を向浜グラウンド、ユーランドホテル八橋にて開催いたしました。快晴のもと行われた紅白戦ではOBの小笠原先輩にも御参加いただき、松村チーム・渡部チームに分かれ逆転逆転の好試合で盛り上がりしました。野球同好会を支えてくださった卒業生の皆様から

ホームページを見られない方へ

ホームページをご覧いただくことが出来ない方はFAXにてお送りいたしますので、事務局へお問合せください。

大好評！秋田JC便り毎週更新中！秋田JCの今がわかる旬のブログ。今週も更新中です！是非ご覧ください。委員長の振り返りも始まりました。

熱いエールをいただき、猿田新体制のもと目標である全国制覇目指して来年も頑張ります。

最後に、皆様の応援本当にありがとうございました。次年度もよろしくお願いたします。総務広報委員会（野球同好会） 能登谷 正人



編集後記

今年も残すところ1ヶ月。残されるメンバーみんな、卒業生が悔いの残らぬよう盛大に送り出しましょう！

総務広報委員会 委員 米塚 剛